

## 【各学部】

### 1. 小学部について

Q 1 : 小学部の特徴を教えてください

小学部は、個々の児童の能力や特性、または発達や障害の状態に応じた指導に取り組んでいます。教科の学習については、学級集団を基本としながら、課題に応じて指導グループに分けています。自立活動の時間は、原則として個別指導をしています。

Q 2 : 小学部に特徴のある活動はありますか。

小学部の学校行事では、遠足、校外学習、校内キャンプ（1，2年）、宿泊学習（3，4年1泊）、移動教室（5，6年2泊）など、体験的に学ぶ学習があります。また、6学年合同の合同道徳を設け、多様な価値観に触れて考える学習があります。

Q 3 : 児童会活動は、どのようなことに取り組んでいますか。

児童会では、5，6年生の児童が委員会（代表・集会，図書，体育・美化）に所属し、学校生活を充実させるための企画や運営に取り組んでいます。

Q 4 : タブレット端末は使っていますか。

タブレット端末等を利用した学習活動は、積極的に行っています。個々の障害特性に応じて使用することはもちろん、学習内容の充実のために発達段階に応じて活用しています。

### 2. 中学部について

Q 1 : 中学部の特徴を教えてください。

中学部は、個に応じた教育を行うことを基本として、習熟度別に各学年において2つの教育・指導の場を設定しています。中学部の行事としては、校外学習、宿泊学習などがあります。適切な進路指導を行うために、進路説明会、夏休み体験発表会、職場見学などが実施されています。

Q 2 : 総合的な学習の時間は、どのようなことに取り組んでいますか？

福祉や職業を視点とした調査活動，体験活動を行い，そこで得られた知見を基に「池袋へ行こう」の活動を計画・実施しています。将来，自ら見通しを持って行動し，社会との積極的な関わりを通して自分の生き方を自己選択・自己決定していくことができるような活動や体験を重視しています。

Q 3 : 部活動はありますか？

中学部は部活動ではなく，同好会があります。毎年，生徒の希望から同好会の内容を決めて，月に1～2回程度活動しています。本年度は，I C T同好会とスポーツ同好会があります。

### 3. 高等部について

Q 1 : 高等部の特徴を教えてください。

高等部は，個に応じた教育を行うことを基本として，各学年においてコースを設定しています。いずれのコースも生徒の特性，希望，進路等を踏まえ，基礎的・基本的な事項が確実に身につくように留意し，教科間・教員間の連携協力を密にした指導を行います。高等部の行事としては，宿泊学習や修学旅行があります。また，適切な進路指導を行うために，進路懇談会，施設見学，職場実習などが実施されています。

Q 2 : 進路については，どのような指導をしていますか？

学校生活全般にわたって，卒業後に生徒が主体的に社会参加をする力をつけるため，指導したり，援助したりすることが進路指導と考えています。具体的な活動としては，①自己理解の支援（総合・学級学年の指導等），②進路への啓発・情報提供（進路懇談会・施設見学・職場実習等），③相談（個別面談等），④卒業後の追指導（関係機関との連携）等を行っています。

Q 3 : 交流活動はどのようなことがありますか？

生活経験を広げ自己理解を深めるために，1年生では，筑波大学附属坂戸高校と交流しています。国際交流では，台湾や韓国の学校との交流や，筑波大学大学院留学生（現職教職員）との活動にも取り組んでいます。

Q 4：部活動はありますか？

スポーツ部とバンド部があり，月に1～2回程度活動しています。スポーツ部では，東京都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会やボッチャ大会出場に向けた活動を実施しています。バンド部では，校内での演奏に向けた活動等を実施しています。